

一人一人が備えてこ！ 防災力UP！鳥羽

総務課防災危機管理室

☎(25) 1118



台風について知り、備えよう

台風は、9月以降になると南海上から放物線を描くように日本付近を通るようになり、秋雨前線の活動を活発にして大雨を降らせることがあります。

台風情報を有効に利用し、自宅の安全対策や適切な避難行動の実施、また、危険な行動を自粛するためには台風に関する正しい知識が不可欠です。

台風の大きさと強さ

台風は勢力を示す目安として、10分間の平均風速をもとに台風の「大きさ」と「強さ」で表現されます。

大きさ 強風域(風速15m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性のある範囲)の半径
強さ 最大風速(風速25m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性のある範囲を暴風域と呼びます)

台風に関する情報の中では台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で強い台風」のように呼びます。ただし、

台風の進行方向右側では強風に注意

強風域の半径が500km未満の「大きさ」と最大風速が33m/s未満の「強さ」は表現されません。

台風は、地上付近では上から見て反時計回りに強い風が吹き込んでいきます。そのため、進行方向に向かって右の半円では、台風自身の風と台風を移動させる周りの風が同じ方向に吹くため風が強くなります。逆に左の半円では台風自身の風が逆になるので、右の半円に比べると風速がいくぶん小さくなります。

大きさの階級分け

階級	強風域の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

風向きが進行方向と逆



風向きが進行方向と同じ

風力 強

消費者トラブルにご用心!

vol.21

消費生活相談

開設日時：月・水・金
午前9時～午後4時

場所：市民文化会館3階

農工商工務労政係 ☎25 1230
鳥羽市消費生活相談室 ☎25 1241

ワンクリック詐欺の手口

ワンクリック詐欺とは、インターネットを悪用した不当な料金請求の一種です。

例えば、アダルトサイトで無料の動画を見ようと画像をクリックしたら、請求画面が表示されるなど契約が成立したと思わせて料金を請求する手口です。不正プログラムをインストールさせられて請求画面が消えなくなり、不安感をあおることもあります。

ワンクリック請求の被害が減らない原因として、パソコンやスマートフォンの普及によるインターネット利用者の増加や、ワンクリック請求を行うウェブサイトが増えていること、またそのようなウェブサイトに利用者を誘導する手口が巧妙になっていることなどが挙げられます。

被害にあわないためには、

ワンクリック請求の手口を知ることが第一です。ワンクリック請求の基本的な手口は、利用者に心理的な不安や焦燥感を与えることでメールや電話をさせ、結果的にメールアドレスや電話番号を知り、さらに利用者を不安に陥れてお金を振り込ませようとするものです。特に、画面に端末情報などを表示させ、あたかも個人情報取得したかのように装い、ユーザーを混乱させ連絡させるケースが目立ちます。そのため、請求画面が表示されても慌ててウェブサイトに運営者に連絡をしたり、お金を振り込んだりしないように注意してください。

